のぎわっ子　家庭学習の手引き

東部小学校　５年

家庭学習の意義

1　学校で学習した内容をより確かにします。
2　家庭での学習習慣が身に付きます。
3　自ら学ぼうとする態度や、学習に対する自信が付きます。
4　脳が活性化し、鍛えられます。
5　がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
6　家族が触れ合う機会となり、子どもの心の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

保護者の皆様へ

東部小学校では、子供たちの学力向上に取り組んでいます。そのためには、家庭の協力が必要です。家庭と協力し合うことで、子供たちの力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が、子供たちの「生きる力」を高めていくと考えられます。**家庭学習をやり遂げたか見届けたり、分からないことを教師に質問するようにアドバイスをしたりするなどの御協力をお願いします。**

生涯にわたる「**学び**」へとつながります。

５年生はこんな時期

・一人前に接してもらっているか、大切にされているかなど大人の評価が気になります。
・自分を客観的に見つめたり、友達と自分とを比べたりするようになります。
・考える力も大人並みに近づき、自我が目覚めます。
・心も体も急激に変化します。心と体のバランスが崩れ、不安定になることもあります。
・得意教科、苦手教科を意識し始めます。
・大人のアドバイスにより、学習への意欲や興味、関心が大きく左右されます。

◇見守って　伸ばす　５年生◇

学校の主な学習内容

・家庭科の学習が始まります。
・外国語科の授業を週２時間行います。
・どの教科も、学習内容が多くなります。
・筋道を立てて考える論理的な内容の学習や、抽象的なものの見方が求められます。
・自分で課題を見付け、解決していくことの面白さを経験させ、「学び方」や「ものの考え方」を育てます。
・新出漢字は、193 字です。

家庭学習　こんな内容・方法で

国語　音読
・自分の思いや考えが伝わるように、音読や朗読をしましょう。

漢字
・正しい書き順でとめ、はね、はらいに気を付けて丁寧に書きましょう。
・自分で確かめをし、間違いはその場ですぐに直す習慣を付けましょう。

読書
・「のぎわっ子必読図書」を完読しましょう。
・家族で本を読んだり本について話したりしましょう。

☆木曜日を「のぎわっ子読書の日」と位置付け、読書の推進を図ります。

算数　計算
・計画的にドリルやプリント学習に取り組み、間違いは必ず直しましょう。
・よく間違える問題は、繰り返し練習しましょう。

学びの三がまえ

＜心がまえる＞　テレビなどを消して、集中して学習する。
（時間のめやす　60 分）
＜物がまえる＞　整頓された場所で学習する。
＜身がまえる＞　良い姿勢で学習する。
＜物がまえる＞　前日に、次の日の準備をする。
①　予定帳を見て持ち物の準備をする。
②　鉛筆を削る。
③　学校からの連絡やお便りを確実に手渡す。

がんばりを認め、ほめて励ます言葉掛けをしましょう。

自主学習にもチャレンジ

・授業などで学習した内容で、もっと知りたいことを資料を使って調べ、自主学習ノートにまとめてみましょう。
・その日に学習したことを思い出し、自主学習ノートで復習してみましょう。
・進んで学ぶために、図鑑や国語辞典をそばに置きましょう。